

科目名称：信州大学農学部公開森林実習「**山岳環境保全学演習**」

2単位，標準履修年次：2年生以上

担当教員：荒瀬輝夫，小林 元，宮本裕美子

実施時期：2022年8月30日(火)～9月2日(金)

集合時刻：2022年8月30日(火) 13：00

集合場所：信州大学農学部 食と緑の科学資料館「ゆりの木」

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

問合せ先：信州大学農学部学務グループ

TEL：0265-77-1309 FAX：0265-77-1313

Email：agakumu@shinshu-u.ac.jp

実施場所：信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター（AFC）

西駒ステーション

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/nishikoma.php>



地 図：

対象学生：全国の大学生，2年生以上

定 員：10名程度

※応募者多数の場合は選考があります。



新型コロナウイルスの感染拡大状況等のやむを得ない事情によって，実習①から実習②に内容を変更する可能性があります。開催1か月前になりましたら，どちらの実習にするかをAFCのホームページにて通知します。AFCのホームページで最新の情報をご確認ください。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>)

実習①

実習課題：「**高山～亜高山帯の動植物，登山道・山小屋等からみた山岳環境の保全**」

野生生物と登山道・山小屋などを対象にしたフィールドワークを体感して山岳域の自然環境の保全について学びます。日本アルプスという実際の現場において，初歩の種同定から，フィールドワークの実践，記録から取りまとめまでを一貫して実施します。自身が体感し得られたデータから，何が読み取れ，これから私たちにとって何が必要であるかを考えます。

8/30 (火) 【ガイダンス】

実習内容の紹介，グループの役割分担，フィールド調査の準備。高山植物の生活史と保護，野生動物の生態と保護管理についての講義。

8/31 (水) 【中央アルプス登山と高山環境でのフィールドワーク】

高山植物，野生動物の調査・観察と記録。登山道の維持管理についての観察。(伊那市市営西駒山荘で宿泊)

9/1 (木) 【フィールドでの学習】

天気図の作成，山小屋をめぐる諸問題について体験・観察。西駒ステーション演習林の亜高山帯森林での実地踏査。

9/2 (金) 【フィールドワークの取りまとめと解析】

西駒調査結果の取りまとめ，解析とグループでのディスカッション。農学部にて解散。

実習②

実習課題：「山地帯から亜高山帯の動植物，林道・登山道からみた山岳環境の保全」

野生生物と林道・登山道などを対象にしたフィールドワークを体感して山岳域の自然環境の保全について学びます。日本アルプス山麓という実際の現場において、初歩の種同定から、フィールドワークの実践，記録から取りまとめまでを一貫して実施します。自身が体感し得られたデータから，何が読み取れ，これから私たちにとって何が必要であるかを考えます。

8/30（火）【ガイダンス】

実習内容の紹介，グループの役割分担，フィールド調査の準備。高山植物の生活史と保護，野生動物の生態と保護管理についての講義。

8/31（水）【手良沢山演習林～萱野高原】

山地帯～高原の植物，野生動物の調査・観察と記録。里山・高原の維持管理についての観察。

9/1（木）【西駒演習林（桂小場～しらべ平）】

地図読みの基礎，林道・登山道の観察，山小屋をめぐる諸問題について体験・観察。西駒ステーション演習林の亜高山帯森林での実地踏査。

9/2（金）【フィールドワークの取りまとめと解析】

調査・観察結果の取りまとめ，解析とディスカッション。農学部にて解散。

※天候・災害や新型コロナ感染予防の規制等により，実習場所・巡検コース・実習内容が変更になる可能性があります（実習場所として，A：経ヶ岳山麓～権兵衛峠，B：大泉川上流，C：宮田高原～黒川上流，などを準備しています）。

【注意事項：実習①，実習②共通】

- ・天候等により，登山・下山のコースと実習内容，宿泊地が変更になる可能性があります。また，災害発生時には，安全を重視して実習の中止・打ち切りを判断することもあります。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況，台風，地震等のやむを得ない事情によって，実習中止もしくは日程変更になる可能性があります。

参加費用：交通費，食費，宿泊費，傷害保険代を併せて11,000円（実習②になった場合，金額が変更になる可能性があります）。

※初日のガイダンス前に徴収します。なお集合場所までの旅費は自己負担になります。

宿 泊：8/30，9/1は宿泊なし。

実習①の場合：8/31は伊那市市営西駒山荘に宿泊します。

実習②の場合：8/31は宿泊なし（日帰りの行程になります）。

※宿泊を要する参加者には農学部近隣の宿泊施設を紹介します。詳細は別途お問い合わせください。

提出書類：自大学の学務(教務)担当者と相談の上，下記の書類を提出してください。

下記，IとIIの受入身分の違いによって提出書類が異なるのでご注意ください。

※受入身分について等，不明な点がある場合は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

I. 単位互換協定の協定校の学生等で特別聴講学生となる場合

以下6点の書類を所属大学・学部の学務(教務)係等へ提出してください。

- ①依頼書（履修希望学生の所属大学学部長から信州大学農学部長へ）
- ②履修願（履修希望学生から信州大学農学部長へ）
- ③申告書（履修希望学生から所属大学学部長へ）
- ④受講志望理由書（別紙）
- ⑤学生教育研究災害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書の写し

⑥成績証明書

※書類は所属大学・学部の学務（教務）係等へお問い合わせください。

II. 特別聴講学生とならない場合

以下3点の書類（①②は、下記URLよりダウンロード）を希望学生自身が送付先まで提出してください。ただし指導教員、クラス担任等の押印が必要です。

①申込書

②受講志望理由書

③学生教育研究災害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書の写し

※所属大学によっては、正課ではない授業には保険が適用されない場合がありますのでご確認ください。

※様式ダウンロードURL：

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>

（「公開森林実習」参加者募集のお知らせ内のリンクをクリック）



書類送付、お問い合わせ先：

住所：〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部学務グループ

TEL：0265-77-1309 FAX：0265-77-1313 Email：agakumu@shinshu-u.ac.jp

※送付の際には、封筒の表に「公開森林実習受講申込書在中」と朱書き願います。

提出締切：I，IIとも、2022年7月1日(金) 信州大学農学部必着

受講許可：書類の提出後、受講の可否について本人に通知します。

履修上の注意事項：

I. 特別聴講学生となる場合

修了者には信州大学農学部から所属大学・学部の学務（教務）あてに単位修得証明書を発行します。

II. 特別聴講学生とならない場合

修了者には「修了証」を発行します。その書類を持って自大学で単位の認定を希望する学生は事前に自大学学務担当係等で確認してください。

受講にあたっての注意事項：

風邪の症状、発熱、倦怠感など体調に異変を感じた場合は、無理をせずキャンセルしてください。

※キャンセル連絡先：信州大学農学部学務グループ/TEL：0265-77-1309

（実習前日（土日を含まない）13時まで）

公開実習実施における感染防止対策について：

①実習開始日の2週間前に、「信州大学の行動基準レベル」に基づき、実習実施及び他大学学生の受入について判断します。

②参加学生は実習開始日7日前からの検温及び健康観察を実施してください。

③実習開始前に検温を行います。体温異常（37.5度以上）が検知された場合、あるいは少しでも風邪症状や倦怠感、味覚・嗅覚の異常がある場合は受講できません。

④消毒液を用意いたしますので、適宜手指の消毒を行ってください。

⑤屋内での講義の場合、担当教員の指示に従って距離を開けて着席してください。

⑥マスクを常時着用してください。ただし、屋外で互いに距離がある場合はマスクを外しても可とします。マスクを着用できない理由がある場合は事前にご相談ください。

⑦屋内での講義の場合、窓、扉を常時開放します（難しい場合は、少なくとも1時間おきに10分以上2方向の換気を行います）。

その他特記事項：

◎食事

- ・昼食は各自で用意，持参してください。

◎欠席について

- ・欠席する場合は，1週間前までに信州大学農学部学務グループまで申し出てください。
- ・直前にやむなく欠席・遅刻する場合は，各回演習の前日（土日を含まない）13：00までに信州大学農学部学務グループに連絡してください。